

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
衛生管理		美容学科(昼間課程) / 1年	2018 / 通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	菊本 暁人
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公衆衛生について理解する</li> <li>・ 予防医学と保健について理解する</li> <li>・ 美容業における環境衛生について学習する</li> <li>・ 理容所、美容所の環境衛生について学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美容師国家試験合格</li> <li>・ 公衆衛生、環境衛生に関する知識を習得</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	公衆衛生の概要	・ 公衆衛生の意義と課題		
2	公衆衛生の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公衆衛生発展の歴史</li> <li>・ 理容師・美容師と公衆衛生</li> </ul>		
3	公衆衛生の概要	・ 保健所と理容業・美容業		
4	予防医学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予防医学</li> <li>・ 公衆衛生と統計</li> </ul>		
5	保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母子保健</li> <li>・ 成人・高齢者保健</li> </ul>		
6	保健	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 精神保健</li> <li>・ 栄養と食物</li> </ul>		
7	医療介護の制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療保険制度</li> <li>・ 介護保険制度</li> </ul>		
8	環境衛生の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境衛生の目的と意義</li> <li>・ 環境衛生活動</li> </ul>		
9	空気・水・日光	・ 空気・温度・湿度・気流・水・日光・気候		
10	衣食住と健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衣服の衛生・食品の衛生</li> <li>・ 住居の衛生</li> </ul>		
11	上・下水道と廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上水道・下水道</li> <li>・ 廃棄物</li> </ul>		
12	衛生害虫とネズミ 公害と環境保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 衛生害虫、ネズミ</li> <li>・ 水質汚濁</li> </ul>		
13	理容所・美容所の衛生環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理容所・美容所の衛生管理</li> <li>・ 衛生的取扱い</li> </ul>		
14~ 20	学習のまとめ 復習	・ 美容師国家試験過去問題をつかった復習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 衛生管理		期末試験 出席率 課題・レポート	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
保健		美容学科(昼間課程) / 1年	2018/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	城下 利香
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師と健康、公衆衛生との関係を理解する</li> <li>・美容師に必要な人体の構造と機能を理解する</li> <li>・国家試験の課題に取り組み、美容師に求められる知識を身につける</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師国家試験合格レベルの知識と理解を得ることができる</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	なぜ「保健」を学ぶのか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師と健康</li> <li>・美容師と公衆衛生との関係</li> </ul>		
2~3	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頭部、顔部、頸部の体表解剖学 (人体各部の名称、頭部、顔部、頸部の体表解剖学)</li> </ul>		
4~5	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・骨格器系</li> </ul>		
6	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筋系</li> </ul>		
7	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経系</li> </ul>		
8	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期学習項目の復習とポイント整理</li> </ul>		
9~10	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感覚器系</li> </ul>		
11~12	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・血液・循環器系</li> </ul>		
13~14	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・呼吸器系</li> </ul>		
15~16	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消化器系</li> </ul>		
17~18	皮膚科学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・皮膚と皮膚附属器の構造について</li> <li>・皮膚付属器官の構造</li> <li>・皮膚の循環器系と神経系</li> </ul>		
19	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師と健康</li> </ul>		
20	人体の構造及び機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期学習項目の復習とポイント整理</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健</li> </ul>		期末試験 確認テスト 出席率	60.0% 30.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
香粧品化学		美容学科(昼間課程) /1年	2018/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	尾崎 有二
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師の業務を行う上での必要な香粧品化学等の基礎知識について学習する</li> <li>・香粧品化学が美容技術における基盤となることを理解する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容の業務に必要な香粧品化学等の基礎知識の習得</li> <li>・美容師国家試験合格レベルの知識習得</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	香粧品概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香粧品の社会的意義と品質特性</li> <li>・香粧品の規制</li> </ul>		
2	香粧品概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香粧品の安全性と取り扱い上の注意</li> <li>・香粧品と安全性</li> </ul>		
3	香粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香粧品の対象となる人体各部の性状</li> <li>・水性原料</li> </ul>		
4	香粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・油性原料</li> <li>・界面活性剤</li> </ul>		
5	香粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高分子化学</li> <li>・色材</li> </ul>		
6	香粧品用原料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・香料</li> <li>・その他の配合成分</li> </ul>		
7	香粧品用原料 基礎香粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイル、まつ毛エクステンション用材料</li> <li>・皮膚洗浄用化粧品</li> </ul>		
8	基礎香粧品 前期のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化粧水</li> <li>・前期のまとめ</li> </ul>		
9	基礎香粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーム・乳液</li> <li>・その他の基礎香粧品</li> </ul>		
10	メイクアップ用香粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクアップ用香粧品の種類と剤形</li> <li>・ベースメイクアップ香粧品</li> </ul>		
11	メイクアップ用香粧品 頭皮・毛髪用香粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポイントメイクアップ香粧品</li> <li>・シャンプー剤</li> </ul>		
12	頭皮・毛髪用香粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタイリング剤</li> <li>・パーマ剤</li> </ul>		
13	頭皮・毛髪用香粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアカラー製品</li> <li>・育毛剤</li> </ul>		
14	芳香製品と特殊香粧品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芳香製品</li> <li>・特殊香粧品</li> </ul>		
15	後期のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期のまとめ</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・香粧品化学		期末試験 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
文化論		美容学科(昼間課程) / 1年	2018 / 通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	工藤 拓洋 (実務経験有)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容業の歴史を学習する</li> <li>・ファッション文化史(各時代の髪型、化粧、服装)について理解する</li> </ul> <b>【実務経験】</b> 工藤拓洋：美容師として9年の実務経験 美容師としての経験を活かし、実務に沿った教育を行う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファッション文化史を学び、知識の幅を広げ、専門分野に活かすことができる</li> <li>・国家試験合格に向けての知識を習得</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~2	総論 日本の美容業の歴史	・美容業の発生から現代の美容業まで		
3	ファッション文化史 日本編 縄文、弥生、古墳時代	・縄文、弥生、古墳時代のファッション文化史		
4~5	ファッション文化史 日本編 古代	・飛鳥、奈良、平安時代のファッション文化史		
6	ファッション文化史 日本編 中世	・平安末、鎌倉、室町、戦国時代のファッション文化史		
7	前期期末筆記試験対策	・ファッション文化史中世までの復習		
8	ファッション文化史 日本編 近世Ⅰ	・戦国末、安土桃山時代のファッション文化史		
9~10	ファッション文化史 日本編 近世Ⅱ	・江戸時代のファッション文化史		
11~12	ファッション文化史 日本編 近代	・明治、大正、昭和20年までのファッション文化史		
13	ファッション文化史 日本編 現代Ⅰ、Ⅱ	・1945年~1970年代までのファッション文化史		
14	ファッション文化史 日本編 現代Ⅲ、Ⅳ	・1980年~2000年以降のファッション文化史		
15	後期期末筆記試験対策	・ファッション文化史日本編の総復習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・美容文化論		期末試験 課題・レポート 出席率	70.0% 20.0% 10.0%	<b>【準備学習】</b> 前回の授業の確認 テストを準備し、 次回の内容に沿った 予習を行う

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容技術理論		美容学科(昼間課程) / 1年	2018/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	大栗 直樹 (実務経験有)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師として必要な基礎知識を身につける</li> <li>・美容師国家試験合格を目指し、学習内容を反復演習する</li> </ul> <b>【実務経験】</b> 大栗直樹：美容師として8年の勤務経験 経験を活かし、実務に沿った教育を行う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師国家試験合格レベルの知識習得</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	授業概要 美容技術理論を学ぶにあたって	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次で学習する授業の概要説明</li> <li>・美容理論と美容技術</li> </ul>		
2	美容技術理論を学ぶにあたって	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容技術における作業姿勢</li> <li>・美容技術に必要な人体各部の名称</li> </ul>		
3	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容技術における用具</li> <li>・コーム・ブラシ・シザーズ</li> </ul>		
4	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レザー ・ピン類、ヘアクリップ</li> <li>・ロッド ・ローラー</li> </ul>		
5	美容用具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアアイロン ・ヘアドライヤー</li> <li>・ヘアスチーマー ・遠赤外線機</li> </ul>		
6	シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シャンプーイング総論</li> <li>・サイドシャンプー</li> </ul>		
7	シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バックシャンプー</li> <li>・リンス・コンディショナー・トリートメント</li> </ul>		
8	シャンプーイング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スカルプトリートメント</li> <li>・ヘッドスパ</li> </ul>		
9~ 10	ヘアデザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容とデザイン</li> </ul>		
11	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアカッティングとは ・シザーとレザーの扱い方</li> <li>・美容刃物</li> </ul>		
12	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアカッティングの正しい姿勢</li> <li>・ブロッキング</li> </ul>		
13	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアカッティングの基礎理論</li> <li>・ベーシックなカット技法</li> </ul>		
14	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シザーによるカット技法</li> <li>・レザーによるカット技法</li> </ul>		
15~ 16	前期復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末筆記試験対策</li> </ul>		
17	パーマメントウェーピング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーマメントウェーブの理論</li> <li>・パーマ剤の分類</li> </ul>		

回	テ ー マ	内 容		
18	パーマネントウェービング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーマ剤に関する注意事項</li> <li>・パーマネントウェーブ技術</li> </ul>		
19	パーマネントウェービング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワインディングのバリエーション</li> <li>・縮毛矯正</li> </ul>		
20	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアセッティングとは</li> <li>・ヘアパーティング</li> </ul>		
21	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアシェーピング</li> <li>・ヘアカーリング</li> </ul>		
22	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアウェービング</li> <li>・ローラーカーリング</li> </ul>		
23	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロードライ</li> <li>・アイロンセッティング</li> </ul>		
24	ヘアセッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バックコーミング ・アップスタイル</li> <li>・ウィッグとヘアピース</li> </ul>		
25	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアカラーリング概論</li> <li>・ヘアカラーの種類と特徴</li> </ul>		
26	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・染毛のメカニズム</li> <li>・色の基本</li> </ul>		
27	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パッチテスト</li> <li>・酸化染毛剤の技術手順</li> </ul>		
28	ヘアカラーリング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酸性染毛料の技術手順</li> <li>・ヘアブリーチ</li> </ul>		
29～ 30	後期復習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末筆記試験対策</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容技術理論1</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		期末試験 出席率 確認テスト	80.0% 10.0% 10.0%	<b>【準備学習】</b> 前回の授業の確認 テストを準備し、 次回の内容に沿った 予習を行う

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
美容実習		美容学科(昼間課程) / 1年	2018 / 通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	210回	14単位(420時間)	必須	大栗 直樹(実務経験有)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師国家試験に向けての技術と理論を学習する</li> <li>・美容技術の基本であるワインディング(オールパーパス)を学ぶ</li> <li>・国家試験課題第二課題のオールウエーブセッティングを学ぶ</li> </ul> <b>【実務経験】</b> 大栗直樹：美容師として8年の勤務経験 経験を活かし、実務に沿った教育を行う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内コンテスト上位入賞</li> <li>・外部コンテスト上位入賞</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	美容技術の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動機づけ</li> <li>・用具の名称と使用方法</li> </ul>		
2	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロッキング</li> </ul>		
3	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シザーの開閉</li> <li>・ブロッキング</li> </ul>		
4~5	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワンレングスカット</li> </ul>		
6	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラデーションカット</li> </ul>		
7~8	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セიმレングスカット</li> </ul>		
9~10	ヘアカッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワインディングウィッグのカット</li> </ul>		
11	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロッキング</li> </ul>		
12~19	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロッドの巻き方</li> <li>・配列を理解する</li> </ul>		
20~44	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確な配列で全頭を巻く</li> <li>・指定タイム内に仕上がるようにする</li> </ul>		
45~46	特別授業①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師としての将来像を考える①</li> </ul>		
47~70	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正確な配列で全頭を巻く</li> <li>・指定タイム内に仕上がるようにする</li> </ul>		
71~76	オールウエーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オールウエーブセッティング用ウィッグの作成</li> </ul>		
77~98	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期期末実技試験上位入賞に向けての技術確認</li> </ul>		
99	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワインディング技術の確認</li> </ul>		

回	テーマ	内 容		
100 ～ 115	オールウエーブセッティング ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オールウエーブセッティングの課題を理解する</li> <li>・タイム内で作品の完成度を上げる</li> </ul>		
116 ～ 119	ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1000本巻きを行う</li> </ul>		
120 ～ 149	オールウエーブセッティング ワインディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オールウエーブセッティングの課題を理解する</li> <li>・タイム内で作品の完成度を上げる</li> </ul>		
150 ～ 167	ワインディング オールウエーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイム内に作品の完成度を上げる</li> </ul>		
168 ～ 169	特別授業②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容師としての将来像を考える②</li> </ul>		
170 ～ 208	ワインディング オールウエーブセッティング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後期期末実技試験上位入賞に向けての技術確認</li> <li>・タイム計測</li> </ul>		
209	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワインディング技術の確認</li> </ul>		
210	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オールウエーブ技術の確認</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・美容技術理論1</li> <li>・美容実習1</li> </ul>		期末試験 出席率 確認テスト	80.0% 10.0% 10.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シザーズ取扱注意</li> </ul> <b>【授業準備】</b> 国家試験課題を理解するために、 習った技術を内容に沿って予習しておく



作成者:大栗 直樹 (実務経験有)

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
サロン実務		美容学科(昼間課程) /1年	2018/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	大栗 直樹 (実務経験有)
授業の概要				
・サロンワークに必要な基礎技術や接客の心得を学習する <b>【実務経験】</b> 大栗直樹：美容師として8年の勤務経験 経験を活かし、実務に沿った教育を行う				
授業終了時の到達目標				
・サロンワークに必要な基礎技術や接客の心得を習得				
回	テーマ	内容		
1~2	サロンワークについて	・サロンワークの基礎知識		
3~5	サロンワーク体験	・2年生運営のサロンワーク体験		
6~8	特別授業	・シャンプー特別授業		
9~10	ブロードライスタイリング	・ハンドブロー ・ブロードライスタイリング		
11~18	シャンプーイング ブロードライスタイリング	・相モデルによるシャンプーイング ・相モデルによるブロードライスタイリング		
19~20	ヘアセッティング	・サロンワークを想定したヘアセッティング		
21~28	模擬サロンの運営	・サロンワーク実習		
29~30	まとめ	・1年次総復習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・美容実習1 ・配布プリント		実習・実技評価 出席率	80.0% 20.0%	<b>【授業準備】</b> サロンワークに必要な技術を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メイク		美容学科(昼間課程) / 1年	2018/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	10回	0単位(20時間)	必須	星川 智史
授業の概要				
・スキンケア、メイクアップの基礎知識と基本技術を学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ UTOWAメイクアップ技術検定に沿ったメイクアップ技術の習得</li> <li>・ スキンケア実技を12分間で施術できる</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~ 2	メイクアップ、メイクアップツールについて、メイクアップ概論	・メイクアップツールの名称、使用方法、お手入れ方法について ・顔のプロポーション、顔の印象と目の錯覚効果		
3~ 4	スキンケア実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキンケアの基礎知識</li> <li>・スキンケア実技(セルフケア)</li> </ul>		
5~ 6	スキンケア実習 ベースメイク実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキンケア実技(相モデル)</li> <li>・ベースメイク実技</li> </ul>		
7~ 8	スキンケア実習(確認)	・スキンケア実技確認(12分)		
9~ 10	確認テスト	・スキンケア確認テスト		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ UTOWA PROFESSIONAL		確認テスト 出席率	80.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ネイル		美容学科(昼間課程) / 1年	2018/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	川添 たかえ
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルに関する専門的な知識を学習する</li> <li>・ネイル技術の基本であるケア・カラーリングの基礎テクニックとネイルアート(フラットアート)の技術を学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイリスト技能検定3級合格</li> </ul>				
回	テーマ	内 容		
1	授業概要・検定試験について 基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイリスト技能検定試験についての説明と教材の確認</li> <li>・ネイルの歴史・ネイル技術体系</li> </ul>		
2	基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・爪の構造と働き</li> <li>・ネイルのための皮膚科学</li> </ul>		
3	基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルのための生理解剖学Ⅰ</li> <li>・ネイルのための生理解剖学Ⅱ</li> </ul>		
4	基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・爪や皮膚の病気とトラブル・消毒法</li> <li>・小テスト①</li> </ul>		
5	基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トリートメント理論・化粧品学・色彩理論</li> <li>・プロフェッショナルリズム・ネイルカウンセリング</li> </ul>		
6	基礎理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルサロン環境・衛生基準と関連法規</li> <li>・小テスト②</li> </ul>		
7	ネイルケアのステップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カットスタイル別ファイリング</li> <li>・小テスト③</li> </ul>		
8	ネイルケアのステップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的なテーブルセッティング</li> <li>・用具、用材と使用目的</li> </ul>		
9	実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルケアの基本手順</li> </ul>		
10	実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エメリボードの使用方法和注意(レッスン)</li> </ul>		
11	実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイルケア</li> <li>・カラーリングとオフ</li> </ul>		
12	実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニッパーの使用方法和注意(レッスン)</li> </ul>		
13~ 14	実技	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケア、カラーの手順確認</li> </ul>		
15~ 16	ネイルアート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フラットアートテクニック</li> </ul>		
17	検定試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験要項の説明</li> </ul>		

回	テーマ	内 容		
18	検定試験対策(技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケア、カラーリング、ネイルアート(相モデル)</li> <li>・3級合格のための注意点</li> </ul>		
19	検定試験対策(技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに基づいたフラットアート制作</li> <li>・道具の正しい使い方の確認</li> </ul>		
20	検定試験対策(技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合格レベルまで向上するためのレッスン</li> </ul>		
21～ 24	検定試験対策(技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術チェック</li> </ul>		
25～ 28	実技確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3級レベル確認テスト</li> </ul>		
29～ 30	実技確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験の技術チェックと確認、仕込み</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・JNAテクニカルシステムベーシック		実習・実技評価 確認テスト 出席率 課題・レポート	60.0% 20.0% 10.0% 10.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネイル材料については火気厳禁</li> <li>・皮膚に直接触れるもの(アルコール類)については使用时乾燥等注意</li> <li>・キューティクルニッパーの取り扱い注意</li> </ul>

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
着付け		美容学科(昼間課程) / 1年	2018 / 通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	西丸 あかね(実務経験有)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・着物文化を身近に感じ日本女性の感性、所作、礼儀作法を養う</li> <li>・社会で即戦力になる技術を養う</li> </ul> <b>【実務経験】</b> 西丸あかね：美容師として7.5年の実務経験 着付けをお客様に行ってきた経験を活かし、年代やTPOに合わせた装いを説明しながら授業を行う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山野流着装 初伝資格取得</li> <li>・山野流着装 中伝資格取得</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	下着と小物類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動機付け</li> <li>・使用小物や着物についての説明および使い方</li> </ul>		
2	外出着の着付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着物および着付けに関して約束事や知識の説明</li> <li>・基礎知識</li> </ul>		
3	着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自装着付け</li> <li>・展示</li> </ul>		
4~7	外出着の着付けと名古屋帯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自装着付け</li> <li>・名古屋帯(お太鼓)の結び方</li> </ul>		
8	ゆかたの着付け 細帯の帯結び	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着物とゆかたの着付けの違い</li> <li>・細帯の結び方</li> </ul>		
9	初伝資格取得試験について説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備、着付け、片付けの展示</li> <li>・確認テスト、資格取得について説明</li> </ul>		
10~14	初伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着付けタイム20分</li> <li>・準備、片付け、査定時の作法</li> </ul>		
15	確認テスト 初伝資格取得試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「外出着小紋と名古屋帯の一重太鼓」の着付けおよび着付けに必要な準備、片付け(鏡なし)</li> </ul>		
16	着物、着付けの知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着物の格、帯の格、小物の格</li> <li>・着物知識について</li> </ul>		
17~18	留袖着付けと帯結び	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代、体型に応じてえり合わせ 帯結び・相モデルにてミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓</li> </ul>		
19~24	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間内(20分)に着付けできるように実習</li> <li>・着付け上での作法習得</li> </ul>		
25~28	中伝資格取得試験対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間内にミセスの第一礼装</li> <li>・「留袖着付けと袋帯の二重太鼓」着付け、作法</li> </ul>		
29	確認テスト 中伝資格取得試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ミセスの第一礼装留袖着付けと袋帯の二重太鼓」を合モデルにて時間内(20分)着付け</li> </ul>		
30	1年間のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間の反省と抱負、奥伝の動機付け</li> <li>・整理整頓片付け</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山野流着装教室初伝教本</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		確認テスト 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	<b>【授業準備】</b> 着付け手順を理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ヘアアレンジ		美容学科(昼間課程) / 1年	2018 / 通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	大栗 直樹 (実務経験有)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアアレンジの基礎知識を学習する</li> <li>・基礎知識を基にした作品制作により感性を養う</li> <li>・シーン別スタイルを制作する</li> <li>・サロンワークに使える実践的な技術を学習する</li> </ul> <b>【実務経験】</b> 大栗直樹：美容師として8年の勤務経験 経験を活かし、実務に沿った教育を行う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘアアレンジの基礎知識、基礎技術の習得</li> <li>・アップスタイルの構成、展開図を制作できる</li> <li>・和装、洋装のシーン別アレンジスタイルを制作できる</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~2	使用用具の基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道具の名称と役割について学ぶ</li> <li>・コーム、ゴム、ワックス、逆毛、留める等を理解する</li> </ul>		
3~6	ヘアアレンジの基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三つ編み、四つ編み、ロープ編み、フィッシュボーン、編みこみ、一束、ねじる等を理解する</li> </ul>		
7~8	ドライヤー、ホットカーラー、アイロンの使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライヤー、ホットカーラー、アイロンの使用方法を理解する</li> </ul>		
9~11	スタイル作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テクニックを組み合わせたスタイルを作成する</li> </ul>		
12~13	作品作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術確認</li> <li>・スタイルを決定し作成する</li> </ul>		
14~15	確認テスト(技術)と評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テストを実施する</li> <li>・評価と振返りを行う</li> </ul>		
16	基礎技術の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・編込み、束ねる等基礎技術の振返りを行う</li> </ul>		
17~18	サロンスタイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンスタイルを学ぶ</li> </ul>		
19~21	洋装に似合うヘアアレンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洋装に似合うヘアアレンジを学ぶ</li> <li>・バランスのとれたスタイルを作成する</li> </ul>		
22~29	和装に似合うヘアアレンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和装に似合うヘアアレンジを学ぶ</li> <li>・バランスのとれたスタイルを作成する</li> </ul>		
30	確認テスト(技術)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確認テストを実施する</li> <li>・評価と振返りを行う</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・編み込み入門(新井唯夫)</li> <li>・新アップスタイルの基本(新井唯夫)</li> <li>・TOMOTOMO</li> </ul>		確認テスト 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	<b>【授業準備】</b> ヘアアレンジを理解するために、習った技術を内容に沿って予習しておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		美容学科(昼間課程) /1年	2018/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	大栗 直樹(実務経験有)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人になるための人格形成と、就職活動に必要な知識を学ぶ</li> <li>・サロンが求める社会性とコミュニケーション能力を養う</li> </ul> <b>【実務経験】</b> 大栗直樹：美容師として8年の勤務経験 経験を活かし、実務に沿った教育を行う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス接客検定3級合格</li> <li>・社会人としてのマナー習得</li> <li>・専門知識、一般知識の取得</li> <li>・対人技能、実務技能の取得</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~2	サービス接客検定 サービススタッフの資質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要とされる要件</li> <li>・従業要件</li> </ul>		
3~4	専門知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス知識</li> <li>・従業知識</li> </ul>		
5	一般知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会常識</li> </ul>		
6	対人技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係</li> <li>・接客知識</li> </ul>		
7~8	対人技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話し方</li> <li>・服装</li> </ul>		
9	実務技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題処理</li> <li>・環境整備</li> </ul>		
10	実務技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金品管理</li> <li>・社交業務</li> </ul>		
11~15	検定対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・過去問題、模擬問題の解答解説</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス接客検定3級受験ガイド</li> <li>・配布プリント</li> <li>・就職の手引き</li> </ul>		確認テスト 出席率	80.0% 20.0%	<b>【準備学習】</b> 前回の授業の確認テストを準備し、次回の内容に沿った予習を行う

作成者:大栗 直樹(実務経験有)

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
実務実習		美容学科(昼間課程) / 1年	2018/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	24回	1単位(48時間)	必須	
授業の概要				
・美容業の基礎となる挨拶や接客マナーを、職場を通して実践する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・職場を知り、仕事を知り、働く人間を知る</li> <li>・自らの将来を展望できる</li> <li>・職業人として、「働く意味」「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」習得</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~24	職場体験	・接客、清掃等様々なサロン内業務を通して職場を知る		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		実習・実技評価	100.0%	



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パーソナルカラー		美容学科(昼間課程) /1年	2018/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	上杉 康代
授業の概要				
・美容業界で活用できる色彩、パーソナルカラーの基礎知識と色を見分けるポイントを学ぶ				
授業終了時の到達目標				
・色彩技能パーソナルカラー検定モジュール1合格				
回	テーマ	内容		
1	パーソナルカラー検定について 色の三属性	・パーソナルカラーとは ・色彩学の基礎の考え方、分類方法を理解する		
2	色相環	・色相の循環性、色相環とヘアカラーの関係性を知る		
3	トーン	・トーンとは、その成立ち、各色調、イメージを理解する		
4	色が見える条件と感情効果	・色を見るために必要な光、物体、目を理解する ・感情効果とは		
5	色のしくみ	・色を構成する要素について理解する		
6	基本の配色方法①	・色相を基準にした配色を理解する		
7	基本の配色方法②	・トーンを基準にした配色を理解する ・応用配色を理解する		
8	色彩調和論 フォーシーズンとは	・パーソナルカラーに関係の深い色彩論を理解する ・フォーシーズンの分類法を理解する		
9	パーソナルカラー診断①	・似合う色の効果を確認する		
10	パーソナルカラー診断②	・似合う色の効果を確認する		
11	パーソナルカラー診断③	・似合う色の効果を確認する		
12	パーソナルカラーコーディネート術 暮らしを彩るカラーテクニック	・各シーズン毎のメイク、ヘアカラーなどを確認する ・フォーシーズンのイメージ分類を日常生活に生かす		
13	過去問答練①	・過去問題を本番と同じ60分で解いてみる		
14	過去問答練②	・過去問題を本番と同じ60分で解いてみる		
15	過去問答練③	・過去問題を本番と同じ60分で解いてみる		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・はじめてのパーソナルカラー ・新配色カード199a		期末試験 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
まつ毛エクステ		美容学科(昼間課程) / 1年	2018 / 前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	西丸 あかね(実務経験有)
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生に配慮したまつ毛エクステ装着技術を理解する</li> <li>・まつ毛エクステを安全に顧客に装着する知識を養う</li> <li>・アイリストとしての接遇を学習する</li> <li>・使用用具や商材の正しい使用方法や注意事項を理解する</li> </ul> <b>【実務経験】</b> 西丸あかね：美容師として7.5年の実務経験 アイリストとして得た知識と技術を活かし、お客様の目元の美しさを衛生で安全に提供できる指導を行う				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・松風公認インストラクター試験合格</li> <li>・まつ毛エクステを正確にマネキンに装着できる</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	まつ毛エクステとは何か 松風公認インストラクター試験概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まつ毛エクステの市場や美容師法の内容を確認する</li> <li>・松風公認インストラクター試験内容を理解する</li> </ul>		
2	用具の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用道具を確認する</li> <li>・用具の特徴や注意事項を学ぶ</li> </ul>		
3	カウンセリング まつ毛エクステ装着手順	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリングにおいて説明事項を学ぶ</li> <li>・まつ毛エクステ装着手順を確認する</li> </ul>		
4~ 7	用具や商材の使用手法や注意事項 まつ毛エクステ装着	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用具の使用手法や注意事項、衛生管理を理解する</li> <li>・マネキンにまつ毛エクステを装着する</li> </ul>		
8~ 9	衛生管理 テープワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンの衛生管理について重要事項を理解する</li> <li>・装着時のテープワークについて確認する</li> </ul>		
10~ 11	保健 まつ毛エクステ装着とテープワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健(目の周りの構造、病気)を学習する</li> <li>・まつ毛エクステ装着とテープワークを理解する</li> </ul>		
12~ 13	カウンセリングと接遇 まつ毛エクステ装着とテープワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カウンセリングやアイリストとしての接遇を学習する</li> <li>・まつ毛エクステ装着とテープワークを理解する</li> </ul>		
14~ 15	検定対策 確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松風公認インストラクター試験対策</li> <li>・まつ毛エクステ装着とテープワーク確認テスト</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まつげエクステ技術者養成基礎講座</li> <li>・松風公認インストラクター試験過去問題</li> <li>・配布プリント</li> </ul>		確認テスト 出席率 授業態度 課題・レポート	70.0% 10.0% 10.0% 10.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ツイーザー取扱注意</li> <li>・グルー取扱注意</li> <li>・アルコール使用時、火気厳禁</li> </ul> <b>【授業準備】</b> 装着をスムーズに行うために、習った知識と技術を内容に沿って予習しておく

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ブライダルスタイリスト専攻		美容学科(昼間課程) / 1年	2018/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	酒井 和美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル、技術者、アシスタントを経験することにより想像力・応用力を身につける</li> <li>・ブライダルに関するメイク、ヘアアレンジ、着付け技術を理解する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・TP0にあわせた知識・技術の習得</li> <li>・専門性に応じた提案ができる</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	動機づけ	・専攻授業の意義と授業内容の説明		
2	実習用具 用品	・ヘア道具・小物の説明		
3~ 4	ヘア・アレンジの基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立ち位置・姿勢の重要性</li> <li>・ホットカーラー(ベース巻き)</li> </ul>		
5~ 6	メイクアップの基本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肌作り</li> <li>・パーツ対応</li> </ul>		
7~ 10	ヘア・アレンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホットカーラー(ベース巻き)</li> <li>・基本パターン4種(一束、シニオン、ロール、夜会巻)</li> </ul>		
11~ 12	メイクアップ	・洋装から和装へのチェンジメイク		
13~ 18	振袖着付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備の仕方</li> <li>・振袖着付け</li> </ul>		
19~ 20	振袖ヘアアレンジ メイクアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクアップヘアスタイルデッサン</li> <li>・ヘアアクセサリ作り</li> </ul>		
21~ 24	振袖着付けヘアアレンジ	・モデル 技術者 アシスタントに分かれ実習撮影		
25~ 26	特別授業	・校外授業		
27~ 29	ヘアアレンジテスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホットカーラー(ベース巻き)</li> <li>・基本パターン4種(一束、シニオン、ロール、夜会巻き)</li> </ul>		
30	メイク まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メイクアップ</li> <li>・講評</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新 道あかり</li> <li>・和装の花嫁と列席者の装いバイブル</li> </ul>		実習・実技評価 授業態度 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ヘアスペシャリスト専攻		美容学科(昼間課程) /1年	2018/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	選択	熊野 竜也
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・イメージ通りのスタイル構成、手順、テクニックを理解する</li> <li>・外部コンテストに対応できる技術力を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生技術大会(アップスタイル部門)出場に向けての技術の習得</li> <li>・アップスタイルの基礎技術を身につける</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1~ 2	ロングアップの基礎技術を知る 基本スタイル①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブラシの使い方、ゴムの結び方</li> <li>・一束結び</li> </ul>		
3~ 4	基本スタイル②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・編み込み</li> </ul>		
5~ 6	基本スタイル③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タポの作り方</li> </ul>		
7~ 8	基本スタイル④	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ピンの留め方、逆毛の立て方</li> <li>・ワンロール</li> </ul>		
9~ 14	基本スタイル⑤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜会巻き</li> </ul>		
15~ 16	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コテの使い方とアレンジ</li> </ul>		
17~ 18	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハーフアップ、アップスタイルのアレンジ</li> </ul>		
19~ 20	基本スタイル(応用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アップスタイルをくずす</li> </ul>		
21~ 22	確認テストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザイン考案</li> </ul>		
23~ 24	確認テストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> </ul>		
25~ 26	確認テストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> </ul>		
27~ 28	確認テストに向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品制作</li> </ul>		
29~ 30	確認テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマに沿った作品制作</li> <li>・撮影</li> </ul>		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・しんぴよう</li> <li>・TOMOTOMO</li> <li>・VIDAL SASSOON WAY</li> <li>・コンテスト作品集</li> </ul>		確認テスト 出席率 授業態度	80.0% 10.0% 10.0%	